

# 英語科「英語コミュニケーションⅠ」学習指導案（例）

実施日時：令和〇年〇〇月〇〇日（〇）〇校時  
 場 所：〇年〇組教室  
 対 象：〇年〇組  
 授 業 者：〇〇 〇〇  
 A L T：〇〇〇〇〇  
 教 科 書：〇〇 〇〇〇（〇〇〇）

## 1 単元名 Lesson 3 Plastic Pollution in Oceans

## 2 単元の目標

海洋ごみの問題について、聞いたり読んだりしたことを基に、自分の考えを理由とともに聞き手に分かりやすく話して伝えることができる。

## 3 単元と関連するCAN-DO形式での学習到達目標

社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。  
 【GRADE 5 話すこと [発表]】

## 4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報や考えを述べるために必要となる語彙や表現等を理解している。</li> <li>海洋ごみの問題についての情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。</li> </ul>	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように、海洋ごみの問題についての情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えている。	聞き手に自分の考えをよく理解してもらえるように、海洋ごみの問題についての情報や考えを、聞いたり読んだりしたことを基に、理由とともに話して伝えようとしている。

## 5 単元観

本単元は、海洋ごみの問題に関する説明文を聞いたり、読んだりすることで、海洋ごみの問題を解決するために自分ができる取組について考え、環境問題について理解を深めていく内容となっている。扱われている言語材料は現在分詞、過去分詞の後置修飾であり、関連する領域別項目は「話すこと [発表]」とする。ペアやグループで伝え合う活動を通して、新たな情報やものの考え方を得たり、整理したりすることで、海洋ごみ問題の解決策について多面的・多角的に考える機会とする。

## 6 生徒観

日頃から帯活動で「話すこと [やり取り]」を伴う言語活動を取り入れていることもあり、簡単な語句や表現を用いて積極的にペア活動に取り組む生徒が多い。一方で、情報や考え、気持ちなどを整理して、聞き手に分かりやすく伝えることに不慣れな生徒も多く見られる。本単元では、発表に向けた支援等を通して、情報を整理し、相手の興味・関心を引きながら、分かりやすく伝える力を育成していきたい。

## 7 単元の指導と評価の計画（総時数：7時間）

主な言語活動等（◎本時の内容）	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>説明文を読む前に、海洋ごみの問題について知っていることを、ペアやグループで共有する。</li> <li>説明文を読み、海洋ごみの問題に関する課題やその解決策をメモする。</li> <li>◎読み取った内容に関する自分の考えを、ペアでメモを参考に話して伝える。</li> <li>海洋ごみの問題を解決するために自分ができる取組について考え、ペアやグループで伝え合う。聞き手は疑問点などを質問する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の観察</li> <li>録画の記録</li> <li>パフォーマンステスト（後日）</li> </ul>

## 8 本時の学習（本時5／7）

### （1）目標

海洋ごみの問題やその解決策について、情報を整理しながら、分かりやすく伝え合うことができる。

### （2）本時の展開

過程	学習活動	教師の支援及び留意点
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Warm up 「Who is in trouble because of ocean debris?」について、ペアで伝え合う。</li> <li>○その後Google Jamboardを用いて、海洋ごみによって困っている人や動物についての情報を全体で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海洋ごみの問題を身近に感じることができるよう、電子黒板で問題に関する写真を複数枚提示する。</li> <li>○海洋ごみの問題について情報を整理、共有できるように、4つの視点を提示する。</li> </ul> <p><b>[4つの視点]</b></p> <p>① どの地域の ② 誰（何）が ③ どのように困っているか ④ 解決策は何か</p>
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習課題を確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <b>Express your solution to ocean debris to your partner.</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○写真とキーワードを使いGoogle Slideに表す。</li> <li>○ペアを替えながらプレゼン練習を行い、最後のプレゼンをタブレットに録画する。</li> <li>○互いの内容について質問し合ったり、内容や表現について助言し合ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○4つの視点で整理しスライドにまとめるよう意識させる。</li> <li>○内容や表現について、個別に支援したり、全体で共有したりする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>[評価]</b> 海洋ごみの問題やその解決策について、情報を整理しながら、分かりやすく伝え合っている／伝え合おうとしている。（活動の観察） <b>【思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度】</b></p> </div>
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自校のルーブリックに基づいて、自己評価を行う。</li> <li>○次時の見通しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体で共有したい内容や表現などについてフィードバックする。</li> <li>○個々に事前準備や練習ができるように、次時の活動について説明する。</li> </ul>

※本学習指導案は、一例です。自校の実態に合わせてご活用ください。